

沖縄美ら海水族館収益施設販促支援等業務

施設コンセプト・ブランドイメージ

1 施設コンセプト

基本概念

沖縄美ら海水族館は、「沖縄の海との出会い」をテーマに、教育、研究、環境保全及び観光振興を通じて、沖縄の自然や文化の魅力を発信する施設である。収益施設はそのテーマに基づき、水族館及び海洋博公園の魅力向上を図るとともに、施設利用者の満足度向上や快適な施設利用を支える重要な役割を担っている。

2 ブランドイメージ

(1) 沖縄らしさ

沖縄の自然、海洋文化及び地域資源を感じられること。

(2) 感動と学び

展示や体験との連続性を意識し、新たな発見や興味につながること。

(3) 利用者目線

見やすく、分かりやすく、親しみやすいこと。

(4) 品質感

沖縄美ら海水族館ブランドに相応しい統一感及び信頼感を有すること。

(5) 持続性

継続的な運用及び維持管理が可能であること。

3 収益施設の役割

収益施設は、単なる物販及び飲食施設ではなく、施設利用者の満足度向上や施設体験価値の向上を図るとともに、沖縄らしさや水族館の魅力を伝える情報発信の役割を担っている。

施設名	施設の役割・特徴
ショップブルーマンタ	水族館を代表する物販施設。沖縄らしさと水族館ならではの魅力を発信する店舗。
オキちゃんショップ	イルカショーエリアに位置する物販施設。イルカショー観覧者を中心に親しみやすい店舗。
レストランイノー	沖縄の海を感じながら食事を楽しめるレストラン。
カフェオーシャンブルー	黒潮の海を望む、特別感のある空間を提供するカフェ。
オキちゃんパーラー	イルカショー観覧者が気軽に利用できる軽飲食施設。

4 デザイン提案に関する基本的な考え方

本業務は、収益施設における利用促進及び販売促進を目的として、情報発信機能及び利用者利便性の向上を図るものである。提案にあたっては、施設コンセプト及びブランドイメージを踏まえ、情報の視認性向上、分かりやすさ、統一感及び利用者体験価値の向上を重視すること。なお、水族館及び海洋博公園が有する教育、研究及び環境保全に関する理念を尊重し、展示内容や学術的情報そのものの改変を目的とする提案は対象外とする。

また、過度な演出やエンターテインメント性を追求するのではなく、沖縄美ら海水族館ブランドに相応しい品位、信頼性及び沖縄らしさを備えた提案を求める。

以上